

平成30年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年6月13日

上場会社名 株式会社 ながの東急百貨店
 コード番号 9829 URL <http://www.nagano-tokyu.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務本部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年6月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 楠野 創
 (氏名) 根岸 健一
 TEL 026-226-8181

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年1月期第1四半期の連結業績(平成29年2月1日～平成29年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|---|------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年1月期第1四半期 | 4,578 | △7.5 | 41 | — | 30 | — | 9 | — |
| 29年1月期第1四半期 | 4,951 | △4.2 | △12 | — | △18 | — | △42 | — |

(注) 包括利益 30年1月期第1四半期 11百万円 (—%) 29年1月期第1四半期 △25百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年1月期第1四半期 | 0.99 | — |
| 29年1月期第1四半期 | △4.45 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 30年1月期第1四半期 | 13,929 | 2,823 | 20.3 |
| 29年1月期 | 13,706 | 2,811 | 20.5 |

(参考) 自己資本 30年1月期第1四半期 2,823百万円 29年1月期 2,811百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年1月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 30年1月期 | — | — | — | — | — |
| 30年1月期(予想) | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年1月期の連結業績予想(平成29年2月1日～平成30年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|------|------|---|------|---|-----------------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 9,400 | △3.7 | 120 | — | 103 | — | 79 | — | 8.30 |
| 通期 | 19,171 | △2.8 | 244 | — | 221 | — | 152 | — | 15.92 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 30年1月期1Q | 9,645,216 株 | 29年1月期 | 9,645,216 株 |
| ② 期末自己株式数 | 30年1月期1Q | 73,704 株 | 29年1月期 | 73,672 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 30年1月期1Q | 9,571,512 株 | 29年1月期1Q | 9,571,744 株 |

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 7 |
| (追加情報) | 7 |
| (セグメント情報等) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善に加え、雇用情勢にも改善の動きが見られるなど、緩やかな回復基調が続いております。

百貨店業界におきましては、インバウンド需要の回復が売上に寄与するなど、4月は14ヶ月ぶりに前年比で売上がプラスに転じましたが、気温の低下による主力の春物衣料の伸び悩み等もあり、総じて苦戦いたしました。

このような状況のもとで当社は、昨年から取り組んできた事業構造改革による成果を得る年として当期を位置づけ、引き続き積極的な施策を推進してまいりました。昨年11月の平安堂の導入により大幅に増加したお客さまに対し、常に新しい「モノ」や「コト」を提案すべく、「ふれあいねこ展」、「ハローキティのワンダーランド～不思議アート～」など新規催事を開催するとともに、人気催事の「ショコラ ダムール」や「ズームイン!!サタデー 全国うまいもの博」についても新規商品を拡充し、再強化いたしました。また、各売場においてもポップアップ企画などを展開し、常に変化を感じていただける売場づくりに留意してまいりました。一方、4月には県下初登場の自然派化粧品「ロクシタン」を導入するなど、地域一番の化粧品ゾーンをさらに強化し、広域からお客さまにご来店いただける品揃えを進めました。

さらに、ポイント制の新しいハウスカード「natoQ(ナトック)」を2月より発行し、カード会員を軸とした顧客の囲い込みを図ってまいりました。

子会社株式会社北長野ショッピングセンターにおきましては、主力のデパートの売場改装による生鮮、惣菜コーナーの拡充を実施いたしました。

以上のような施策を積極的に展開いたしました。営業フロアの一部賃貸化による売上減少要因もあり、当第1四半期連結累計期間の売上高は、4,578百万円(前年同期比7.5%減)となりました。収支面におきましては、昨年より取り組んできた事業構造改革の効果により、営業利益41百万円(前年同期営業損失12百万円)、経常利益30百万円(前年同期経常損失18百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益9百万円(前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失42百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、主に固定資産の増加により、前連結会計年度末に比べ222百万円増加して13,929百万円となりました。

負債は、主に借入金の増加により、前連結会計年度末に比べ210百万円増加して11,105百万円となりました。

純資産は、主に利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ11百万円増加して2,823百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間の業績予想等に基づき検討した結果、第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、前回発表時(平成29年3月14日)の予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年1月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成29年4月30日) |
|--------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 826,819 | 919,695 |
| 受取手形及び売掛金 | 791,212 | 777,469 |
| 商品 | 849,319 | 831,497 |
| 原材料及び貯蔵品 | 20,671 | 19,818 |
| 繰延税金資産 | 10,783 | 6,910 |
| その他 | 75,847 | 110,080 |
| 貸倒引当金 | △1,056 | △2,355 |
| 流動資産合計 | 2,573,597 | 2,663,116 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 4,388,859 | 4,395,831 |
| 土地 | 5,761,833 | 5,761,833 |
| その他(純額) | 228,107 | 282,933 |
| 有形固定資産合計 | 10,378,800 | 10,440,598 |
| 無形固定資産 | 394,611 | 463,036 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 116,437 | 115,701 |
| 繰延税金資産 | 26,208 | 29,776 |
| 敷金及び保証金 | 170,539 | 170,439 |
| その他 | 66,620 | 91,307 |
| 貸倒引当金 | △19,934 | △44,852 |
| 投資その他の資産合計 | 359,872 | 362,372 |
| 固定資産合計 | 11,133,284 | 11,266,007 |
| 資産合計 | 13,706,881 | 13,929,123 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,150,647 | 1,309,550 |
| 短期借入金 | 4,839,800 | 4,549,800 |
| 未払法人税等 | 17,338 | 7,420 |
| 商品券 | 640,512 | 621,196 |
| 賞与引当金 | 11,681 | 25,194 |
| 商品券回収損引当金 | 335,156 | 314,812 |
| ポイント引当金 | — | 34,983 |
| その他 | 1,968,871 | 1,589,450 |
| 流動負債合計 | 8,964,007 | 8,452,406 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 634,200 | 884,250 |
| 繰延税金負債 | 2,821 | 2,746 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 342,695 | 342,695 |
| 退職給付に係る負債 | 687,763 | 691,246 |
| 資産除去債務 | 25,654 | 25,783 |
| 長期預り保証金 | 137,735 | 138,735 |
| その他 | 100,324 | 567,798 |
| 固定負債合計 | 1,931,195 | 2,653,256 |
| 負債合計 | 10,895,203 | 11,105,662 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年1月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成29年4月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,368,299 | 2,368,299 |
| 資本剰余金 | 2,916,697 | 2,916,697 |
| 利益剰余金 | △3,152,323 | △3,142,762 |
| 自己株式 | △19,763 | △19,807 |
| 株主資本合計 | 2,112,910 | 2,122,428 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △5,611 | △6,346 |
| 土地再評価差額金 | 780,897 | 780,897 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △76,517 | △73,517 |
| その他の包括利益累計額合計 | 698,768 | 701,032 |
| 純資産合計 | 2,811,678 | 2,823,461 |
| 負債純資産合計 | 13,706,881 | 13,929,123 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年4月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年4月30日) |
|---|---|---|
| 売上高 | 4,951,781 | 4,578,777 |
| 売上原価 | 3,871,024 | 3,586,675 |
| 売上総利益 | 1,080,757 | 992,102 |
| その他の営業収入 | 56,133 | 76,244 |
| 営業総利益 | 1,136,890 | 1,068,346 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,149,871 | 1,026,734 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △12,981 | 41,612 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 68 | 5 |
| 貸倒引当金戻入額 | 2,980 | — |
| その他 | 1,198 | 752 |
| 営業外収益合計 | 4,247 | 757 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 6,760 | 6,769 |
| 支払手数料 | 2,728 | 2,640 |
| その他 | 763 | 2,188 |
| 営業外費用合計 | 10,251 | 11,598 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △18,985 | 30,771 |
| 特別利益 | | |
| 受取和解金 | — | 9,280 |
| 特別利益合計 | — | 9,280 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 12,730 | 3,847 |
| 貸倒引当金繰入額 | — | 24,923 |
| 事業構造改善費用 | 4,271 | — |
| 特別損失合計 | 17,001 | 28,771 |
| 税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△) | △35,987 | 11,280 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 4,933 | 1,489 |
| 法人税等調整額 | 1,703 | 229 |
| 法人税等合計 | 6,637 | 1,718 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △42,624 | 9,561 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | — | — |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △42,624 | 9,561 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年4月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年4月30日) |
|-------------------|---|---|
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △42,624 | 9,561 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △4,222 | △735 |
| 土地再評価差額金 | 17,977 | — |
| 退職給付に係る調整額 | 2,958 | 3,000 |
| その他の包括利益合計 | 16,713 | 2,264 |
| 四半期包括利益 | △25,910 | 11,825 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △25,910 | 11,825 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成28年2月1日 至平成28年4月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成29年2月1日 至平成29年4月30日)

当社グループの報告セグメントは、百貨店業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。